

祭逢文言 練習版

↓解説など 【1マス 4拍 区切り】 黒文字→煽り手、歌い手 赤文字→踊り子 青文字→煽り2人同時

口上	いつかこの地に咲けるように 葉月ばやしに 愛をこめて			
1部				
メイン音ライン	1	4拍マス	4拍マス	4拍マス
解説ライン	月は沈み朝日昇る頃 葉月囃子の種を蒔く			
煽りライン				
掛け声ライン	2	やがて種は 大地を纏い 空を知ろう		
	3			
	4	木々花々と風に出逢えば 大地が舞う	葉月2016 祭りで逢うは	
NEW		葉月ばやし 芽吹いてみせよ		
0:28		※叫ばず待つ		
2部	5			
	6	(はっ!)空に語りし夢に挑戦 はっ!	(はっ!)生きる瞬間心に残し はっ!	
	7	(はっ!)木の葉舞い散る大地に頼れば はっ!	(はっ!)好きな祭りとここで逢う そーりゅあ はっ!	
	8	さあ!!一さ-ささあー! さあいきますか!! さあ!!一さ-ささあー! さあいきますか!!		
NEW	9	(フリー)	2文字グラデ/3 寄ってワッショイ見てワッショイ それ! 「祭」一択・ひいふう みい あっショイ! それ! あっショイ!	
	10	2文字グラデ/5 大地の情緒にこの身を委ね 熱き血、廻る おい!でん!せい!ヨイ!ヤッ!サッ! おい!でん!せい!ヨイ!ヤッ!サッ!		
	11	年に一度と限り有り	さあさあさあ 一期百会と限り無し	そいやっさ そいやっさ
	12	でえればっけえ感謝を込めて まだまだまだもっもっも 騒ぎ尽くせば 宴もたけなわ もっもっも		
		拍超え10拍 葉っぱゆらゆら おおー 月 ほろろ おおー		

3部		
イントロ	13	
夏のおわりはじまり		
		見上げた空に 雨筋辿れば 祭りのあと 縁も所縁(ゆかり)も 刹那に染まる 夏の慕情
aメロ	14	冷たき雨は 孤独と思えど
		葉に伝う 梅雨のしらべと わが心
	15	悲しき涙は 君を見てるでしょう
		その先へ やがて差し込む 夏の木漏れ日 お---
bメロ	16	葉末の雫にほほえめば 溢れくる月灯よ
		はっ! 葉末の雫よ 溢れ拱く(こまねく) / 月灯纏いて
ジョイント	17	嗚呼
扇子替え		5Dワイドグラデ/4 ②はああー③ああー ①はあああああー
サビ	18	空に向かうとき 雨は君と僕を 繋ぐ道しるべ
先導者		踊り子3部斉唱/48 はっ!! 日を浴び 雨を浴び 空を見つめ 大樹とならん
NEW		×振りのみに変更 ♪空に向かうとき 雨は君と僕を 繋ぐ道しるべ
	19	なびけ千の風 永遠(とわ)よりも長く
		葉は風を纏い そして永遠を願う ♪なびけ千の風 永遠(とわ)よりも長く
	20	生命を伝う鼓動と共に
		これは葉月囃子という一本の木の物語 ♪生命を伝う鼓動と共に
2:39		
4部		
時計/拍無し	21	振り子 拍無し15秒間
(15秒)		纏ソロ 傘モーション /15秒 テラーシフト/15秒 時を重ね 廻る(めぐる)出逢いに無限は否か 出逢いの神秘を保たんと 天は生命(いのち)に限りを宿す 葉月の花よ 散る運命(さだめ)とて何を思う
2:54		

イントロ 扇モーション	22	拍崩し/12 (4拍休み) 古より 出逢いし、先人の想い
	23	果て無き天地に 廻る生命 瞬き燃えゆは一頻り(ひとしきり)
イントロ2 衣装替え	24	拍崩し/8 ▽生瞬より 拍崩し/8 晴天に輝く 人・空・木・太陽と 共に 歩み紡ぐ 未来への系譜
	25	スリーピーク/16 ▽残心より 捨て台詞/3 衣装替え⑨ 益れる想いよ 咲き乱れ! 感謝を胸に 咲き誇れ!! 「その花の名は」 葉月 囃子 葉月 囃子
1サビ 葉月囃子 3:22	26	♪晴れ晴れ大空 吉備の国 歌え踊れや 鬼祭り
	27	(編りフリー叫び) エンドレス∞ピーク/200 は!!! さあさあさあ! 行こうか! せいはーよいさー それい 歌って踊って笑って泣いて 鬼 葉-月 はっ!!! せいはーよいさー 歌って踊って笑って泣いて 鬼 葉-月
	28	♪晴れ晴れ大空 吉備の国 トラらじゃうらじゃうらじゃ
NEW 間奏Gソロ ダブルセン NEW④	29	拍超え/9 ▽間篇より 9拍目はみだし 3Dワイド/4×3 ▽生瞬より /拍超え はっ!! そーれ!! わっしょいしよい! あらよさあーさ さあさあ! さあ! こーおおおおの瞬間!! (出逢い) 派手に散 はっ!!! わっしょいしよい さあーさ さあさあ! さあ!
	30	ダブセン① 2文字グラデ ▽間篇より 木※) 二枚扇(にまいおうぎ)に 情熱でえ! てえ! てえ いのち燃せや!!! (パン)烈! 火烈風 はっ!!! ※踊り子のみにてえ! てえ! てえ (パン)烈! 火烈風
2サビ 葉月嵐 3:48	31	▽生瞬より ▽変速・拍超え/9 それ それ 楽しみなっ! 鬼の宴へ おい!! でん!! せい!! ヨイツ ヤツ サ! ②それ ④それ ⑥楽しみなっ! おい!! でん!! せい!! ヨイツ ヤツ サ!
	32	♪吉備の大地に 息吹立ち 花を咲かす為に生きた
	33	▽祭好より 拍超え/9 (さっ)さっはっはっ さあさいやさか 歌って踊って笑って泣いて出逢って巡ってええー咲いて散って
	34	♪瞳を閉じれば 思い出す 君と過ごしたあの日々を
NEW ジョイント フラッシュバック	35	フリーアドリブ枠 ハイハイ! でえーれー ぼっけえー よおー 踊れえー それ! ハイハイ! でえーれー ぼっけえー よおー 踊れえー それ!
	36	▽生瞬より 共に奏でよ 葉月囃子 ※踊り子叫びなし
ブリッジA かけ逢い 4:05	37	♪LaLaLa~ かけ逢い/32 ▽祭好/頼舞/生瞬より ①想い! ③願い! 共に目指すは天高く 雨降ろうと! 風吹こうと! ②想い! ④願い ⑧はっ! ③よいやっさ! ⑦わっしょいしよい
	38	♪LaLaLa~ ①でえれえ! ③ぼっけえ! 出逢い! 稔れ! 舞い散る花よ 種となれ! さあ よいやっさのさのさ! ②でえれえ! ④ぼっけえ ⑧はっ! よいやっさのさのさ!
ブリッジB 拍崩ウェーブ	39	♪響け(届け) この歌よ
	40	5次元モーション/16×12 おおおお———/12 この旋律纏い 天翔る夏の調べ/12 おおおお———(16拍) —————
	41	♪またキミに逢えるその日のために
	42	3文字グラデ早く/3 →ゆっくり/6 (拍超え/9) ▽祭好より いのち纏う大地! 此の程、晴れやかに!! さあ! いま一度 「祭りは好きかー!!!」 「祭りは好きかー!!!」
大サビ 原曲斉唱 4:31	43	♪原曲斉唱 ▽挑戦より 《斉唱》♪ 晴れ 晴れ ▽ 大~ 空♪ 吉備の ▽ 国 ~♪ 晴々! 大空ああ!! 吉備! の国いいいい!!! →
フィナーレ 廻り巡る 4:46	44	フリー叫び+ いい!!! 春、芽、息、吹き さあ! 「夏が巡る!!!」 「いつかまた この場所で逢おう」 はっ!!! はっ!!!

episode.葉月囃子2016

合宿版より更新なし

【1部】 「種～プロローグ&エピローグ～」 / 1部煽りテーマ「月と太陽:第5部」

『月は沈み朝日昇る頃 葉月囃子の種を蒔く』 夜明けと共に種を蒔く ⑤葉月が終わりを迎えた新たな時代へ種を蒔く

『やがて種は 大地を纏い 空を知ろう』 土から這い出るのではなく、土と共に歩む。土の中の真っ暗な世界を抜けるとそこには光が差す新たな世界が待っている

『木々花々と風に出逢えば大地が舞う』 草原に吹くやさしい風になびいて大地がゆらぎ踊ってるようなイメージ

『芽吹いてみせよ』 新たな出逢いの始まり。 ⑤それぞれのその先へ背中を押すエール

【2部】 「幹～祭&うらじゃ～」 / 2部煽りテーマ「鬼の宴」

『2部冒頭』 葉月の7年間のテーマ(挑戦・祭好・頼舞・残心・生瞬・夢語・祭逢)ミックス。物語と祭りを表現(※ブログ【後編】参照)

『さあ！いきますか！』 この7つ全テーマ、叫んで始まってきた葉月の逢言葉

『よってワッショイ見てワッショイ』 露店 出店の「よってらっしゃい見てらっしゃい」より見ても楽しい、一緒に踊っても楽しいうらじゃを表現

『あッショイ！』 2013より続く、葉月産のかけ声

『大地の情緒にこの身を委ね熱き血廻る』 お祭りの空気感に酔いしれて、つき動く高揚感
物語解釈→周りの草木と一緒に舞って根から水廻ってアガルめっちゃ光合成！

『おい！でん！せい！ヨイ！ヤッ！サッ！』 今年の新スタイル(※のちに説明)かつ葉月発信でうらじゃ史に残るようなかけ声を作りたいというところから生まれました。

『年に一度と限り有り、一期百会と限り無し』 有限と無限(※ブログ参照)
一期百会は造語として企業理念などで使われたりしてます。今回はうらじゃ一期一会だけどもめっちゃ出逢いあるんだぜ！的なニュアンスでw

『でえれえ！ぼっけえ感謝を込めて』 うらじゃ2日目フィナーレ市役所筋総おどり開始のイメージ

『騒ぎつくせば 宴もたけなわ』 楽しさが最高潮に達する頃にやってくる祭りのしめ時

『葉っぱゆらゆら月ほろろ』 葉月のチーム名と同時にできたサブタイトルみたいな言葉
今回は交通規制の解除された市筋の名残惜しさを表現すると共に三部へと続く布石に。

【3部】 葉～雨&愛～ 煽りテーマ「 唱えしもの 」

『見上げた空に 雨筋辿れば 祭りのあと
縁も所縁も 刹那に染まる 夏の慕情』

膨大な時間をかけて臨む夏は、走り抜ければあっという間。この季節に想いが募るほど、夏ロスに染まる。(夏ロスフラグ4部で回収)

『嗚呼』

今年唯一の歌手、踊り子、煽り手AB、全員が同じ言葉を発する場所(フェードイン)

3部 「歌詞」と「詩」

葉月2016物語を手掛けられた作家の葉芽(はが)大先生により生み出された「歌詞」を踊り子が歌い、「詩」を煽りが叫びます。昨年度やる予定だった、歌に詩被せを今年はやろうと思います。歌うだけなら去年と同じになりますので。なので今年は、歌手にも負けず 煽りにも負けずでお願いします！

3部:歌詞

3部:詩(原本)

冷たき雨は 孤独と思えど
悲しき涙は 君を見てるでしょう

葉に伝う
梅雨のしらべと
我が心
やがて射し込む
夏の木漏れ日

葉末の雫にほほえめば
溢れくる月灯よ

嗚呼
空に向かうとき
雨は君と僕を 繋ぐ道しるべ
なびけ千の風 永遠(とわ)よりも長く
生命を伝う鼓動と共に

日を浴びて
雨を浴び
ひとつの大きな木とならん
葉は風を纏い
そして永遠を願う
これは葉月囃子という一本の木の物語

【4部】 花～派手に咲け&派手に散れ～ 煽りテーマ「 葉月嵐 」

『振子の格言』

葉芽大先生による格言を葉月嵐にアレンジ
この15秒間、拍なき世界。さあどーなる…(煽りだけは寂しいな…)

『古より出逢いし先人の想い』
『果てなき天地に巡る命』
『瞬き燃えゆは一頻り』

祭りを通し、故郷の伝説 温羅伝承と出逢い学ぶ
広大な吉備の大地、晴れ空の元 たくさんの生命が溢れかえる
長い歴史の中では ほんの一瞬だけど盛んに燃えるものがここにある

『未来への系譜』

葉月の枝から世代を超えチームを超え、伝え続けて進むうらじゃの轍

『葉月囃子』

8月(葉月)の祭囃子。といえば「うらじゃ」。
&踊り連葉月らしさを奏でるという意味でつかっています
今年は葉月囃子という木の種やそこに咲く花として登場

『葉月が奏で踊る、カッコよくて楽しいうらじゃ原曲部分』を
勝手にこう呼んでいます。(毎年恒例の4部です。)

『歌って踊って笑って泣いて』

葉月2010より続く志。正式訳は
sing、dance、laugh(声に出して笑う) Be move(心が動き涙する)

『わっしょいしょい』

葉月2010デビュー時に葉月がいつか終わりを迎えても後世に残るような
かけ声を作って使い続けようとして作成。7年バトン繋いだよ。
のちの2013年。「NHKお母さんといっしょ」系列のこどもソングに
「わっしょいしょい」を含むおまつりソングができるという奇跡。
※マイナーアイドルも別でリリース
みなさんも子どもができたなら一緒に歌ってください。

『出逢い派手に散れ!』

二百枚扇子フラグ。ふたつの扇子が出逢う時
花びら葉っぱ舞い散る嵐が起こる(風フラグ)

二枚扇(にまいおうぎ)に情熱で一で一一 日本舞踊、華の演目「二枚扇」にちなみ、葉月の十八番である扇子がダブセンに。この演舞に情熱を焚け。
下の全体構成でも説明しますが、造語としてギリギリ「情熱を焚く」という表現があります。それを岡山弁で言うてます。

『いのち燃やし風に舞え 烈火烈風』 命のサイクル燃える情熱、二枚の扇子で風熾す
それすなわち！(パンツ!←扇子閉じる音)「烈火烈風！」\((^▽^)/
御後がよろしいようで… (総おどりリンク&風フラグ回収)

『でえれ ぼっけえ よお 踊れえ！』 ひとつのチームが使った「言葉」が現在は多くのうらじゃ連に愛され
今やうらじゃを代表する煽り文句となっている言葉

『この旋律纏い 天翔る夏の調べ』 うらじゃ原曲の旋律(音符)が夏の風に乗って舞い踊るイメージ
タンポポの種が飛ぶ感じ

『いのち纏う大地！此の程、晴れやかに』 たくさんの命溢れる吉備の大地は 気候穏やかに今日も晴れ

『さあ、いま一度 祭りは好きか！？』 字のごとく 2011「祭好」で使ったメインワード
2011の煽りで一番叫んで気持ちよかった言葉です。あの時は掛け合い
だったのでひとり叫びでした。今度は全員で叫ぼう。

今年のキーワード《時間》《廻る》より時を超えて今一度、
会場に足を運ばれたすべての人々に問う (原曲斉唱フラグ)

『原曲斉唱』

うらじゃ原曲により葉月は成長し歩んでこれました
感謝を込めて最後はうらじゃ原曲の歌詞正調を。

\(((^▽^)))

実は踊り子のみで原曲斉唱というのを2010以降していません。
いつも必ず歌い手と一緒に踊り子は歌ってます。
しかも今回煽り手は別のタイミングで叫びます。
是非、マイクを超越しに100名で喰ってかかってくださいw

口斉唱《セイショウ》 おおぜいが声をそろえて同じ旋律を歌うこと。

『夏が巡る！！』 2016煽りで最初にできた言葉を。

『いつかまたこの場所で逢おう！！』 2016物語で最初にできた言葉を。

【全部】煽り文言全体構成 「めぐる」

今年度煽りテーマ「めぐる」

季節が廻る、血が廻る、命が廻る、風が巡る
想いが巡る、出逢いが巡る、葉月テーマが巡る、煽り文句が巡る

そして今後、煽り的に廻ってほしいとできたのが
『おい！でん！せい！ヨイ！ヤッ！サッ！』
これには3つの構成がすべて含まれています。

各部のイメージ

あと各部ごとに煽り目線で季節のイメージがあります。
1部＝春、2部＝夏、3部＝秋冬、4部＝春→(衣装チェンジ以降)夏
夏がまた廻ってきたので、『おいでんせい』2回目発動してます。

◆構成「方言」

今回も「祭」がテーマにあるので、方言を多様しようと組み込んでいます。
でえれえ、ぼっけえ、よお、て一て一、おいでんせい
古来の数え方として(ひい ふう みい)

◆構成「リズム」

一定間隔のリズムで言葉を発するタイミングを作るのを目的に昨年使った3文字グラデ(出逢い！願い！纏い！共に！進め！etc…)この進化版という感じで今年は「2文字グラデ」でいきます

「2文字グラデーション」

『おい！でん！せい！ヨイ！ヤッ！サッ！』
『ひい！ふう！みい！』、『てえ！てえ！てえ！』

「裏打ち / 合いの手」

曲や言葉の隙間すきまに「さぁ」を多様してリズムを取っていますこの「さぁ」が連続して2文字グラデとしても使用しています

◆構成「振動」

私たちが日ごろ感知している音は、2つのものがぶつかって、異なる空気の分子が振動(ヴァイブレーション)することによって生まれているといわれています。風と木の葉や、ヴァイオリンの弓と弦や、両手を叩くときの音などなど。(某サイトより引用)

葉月は《もち×しょーた》。そして《煽り×踊り子》。このぶつかりによる振動で、会場の空気を震わせたいと思っております。ですので、今年は煽りが同時に言う箇所、踊り子と一緒に言う箇所が増えている。はず。

「共に奏でよ 葉月囃子」とはすなわち
目で魅せ、耳で魅せ、心震わせて葉月共鳴振動。自然に観客の掌も振動させて空間を揺さぶった後は二百扇子で吹き飛ばしてやりましょう。

御後がよろしいようで… ?